

**必修例題 5** 差集め算

- (1) 1本80円の鉛筆を何本か買う予定でお金を用意しましたが、1本50円の鉛筆しかなかったので、予定より5本多く買って20円あまりました。このとき、用意したお金は何円ですか。
- (2) 80円切手と150円切手をそれぞれ何枚か買って、代金は2550円になる予定でしたが、買う枚数を逆にしてしまったため、代金は2970円になりました。150円切手を何枚買いましたか。

[予習シリーズの別解をみる。]

(1)  $1本の値段 \times 本数 = 代金$

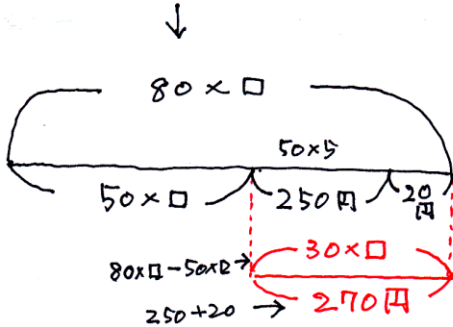
用意した(持っている)お金は決まっているので、

この長さを決めた線分図をかきます。

50円の鉛筆5本分の金額は

$50 \times 5 = 250 \text{ (円)}$

80円の鉛筆を  $\square$  本買う予定だった



図より

$30 \times \square = 270$

$\square = 9 \text{ (本)}$  …… 予定の本数

したがって、用意したお金は

$80 \times 9 = 720 \text{ (円)}$

720円

(2) 逆にして買ったら高くなった。



実際には高い方(150円)をより多く買った。

$2970 - 2550 = 420 \text{ (円)}$

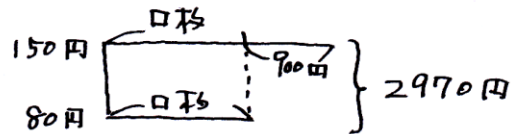
$420 \div (150 - 80) = 6 \text{ (枚)}$  …… 枚数の差



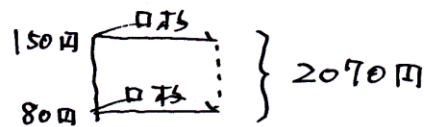
150円の方を6枚多く買った。

この金額は

$150 \times 6 = 900 \text{ (円)}$



$2970 - 900 = 2070 \text{ (円)}$



$2070 \div (150 + 80) = 9 \text{ (枚)}$

…80円切手9枚数

したがって、150円切手の枚数は

$9 + 6 = 15 \text{ (枚)}$

15枚